

ブナの森を「鳥の目、猿の目、虫の目」

で体験し、自然との共生を考えよう

日時：令和元年 **11月2日** (土) 13:00 (ネイチャーゲーム、キノコ探し、上映会)
～ **11月3日** (日) 16:00 (ツリーイング、ドローン、ネイチャーゲーム)

場所：山形県西村山郡朝日町大字立木 番外地 **朝日鉱泉** 電話 090-7664-5880

定員：20名 費用：2日/3日ともに日帰りの方は無料 宿泊される方は 8,000 円 (宿泊料)

対象者：興味と関心のある山形県民20名 主に20代から50代で現地で野外活動が可能な体力のある方

服装：野外での活動に適した動きやすい服装 持ち物：各自宿泊に必要なもの (宿泊される方)

問合せ/申込み 山形県シェアリングネイチャー協会 事務局 有川富二子

1004rin@gmail.com 電話 090-7568-8027

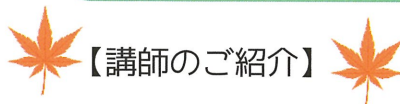
内容：**ドローン**でブナ林の分布する地形の特徴、標高とブナ林、ブナの森の樹間の様子や、ブナの森で生活するニホンカモシカの姿を探しましょう。

ツリーイングで木の上からブナの地衣類の様子、大木上部の枝のはりかたの様子、今年のブナの実のつき方を学びましょう。

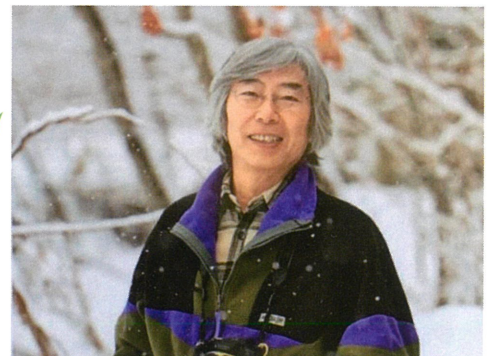
ネイチャーゲームで、地上に落ちた昨年のブナの実の定着の様子、幼生の木の様子を、ブナの倒木に生えるキノコを、その他の小さな植物を虫眼鏡で観察しましょう。ブナ林で採取した、キノコを使ってピザを調理します。味覚でも秋を堪能しましょう！



岡坂恭博氏：日本ナチュラリスト協会カモシカ調査グループの代表として、また繊細な動植物のイラストレーター・写真家として書籍への提供や写真展を開催している。



【講師のご紹介】



姉崎一馬氏：自然写真家、主に植物、特に樹木や森林を中心に撮影している。環境問題を取材するために全国各地に出かけ、航空機による空からの撮影の経験で地上からは気づかない自然破壊や素晴らしい自然環境を伝える手段だと気づき、現在はドローンによる森林、樹木、海岸、湿地などの撮影に邁進している。



西澤新地氏：ツリーイングインストラクターで、森林体験木のぼりクラブ代表。山形・宮城を中心に活動を行ない、樹上の世界を案内している。



主催：山形県シェアリングネイチャー協会